

越谷南ロータリークラブ会報



会長 染谷 宗一 幹事 荒井 信宏 会長エレクト 中島 頼光

RI会長テーマ『ロータリーに輝きを』

クラブ会長テーマ『ロータリーでああなたの素晴らしい魅力を出そう』

平成26年7月17日 第1966回例会

【点鐘】

【国歌・ロータリーソング斉唱】

【ゲストビジター】 中村 直弘様

【会長挨拶】

染谷 宗一 会長

毎日暑い日、長い雨が続いています。皆様お体に留意して頂きこの夏を元気に乗り越えて頂きたいと思えます。そこで、この季節になりやすい熱中症についてお話をしてみたいと思えます。大きく分けると四種類になります。一つが熱失神で、皮膚血管の拡張によって血圧が低下、脳血流が低下して起こります。一つが熱けいれんで、大量の汗をかき、水だけを補給して血液の塩分(ナトリウム)濃度が低下した時に、足、腕、腹部の筋肉に痛みを伴ったけいれんが起こります。一つが熱疲労で、大量に汗をかき、水分の補給が追いつかないと、身体が脱水状態になり熱疲労の症状がみられます。一つが熱射病で、体温の上昇のため注水機能に異常をきたした状態です。意識障害(応答が鈍い、言動がおかしい、意識がない)がみられたり、ショック状態になる場合もあります。



そして話は変わりますが、青少年部門セミナーが7月12日に行われ、委員長の本田さんと参加して参りました。濱野ガバナンスは、挨拶で青少年奉仕部門は、第五の奉仕部門と承認され、その重要性についてはロータリーの奉仕活動の8割以上がこの奉仕活動であると述べられています。そして「ロータリーは人づくり、そして奉仕」、今年度の地区活動方針を踏まえ青少年の将来への準備をさせることは、ロータリーの責務でもあります。

その話は変わりますが、青少年部門セミナーが7月12日に行われ、委員長の本田さんと参加して参りました。濱野ガバナンスは、挨拶で青少年奉仕部門は、第五の奉仕部門と承認され、その重要性についてはロータリーの奉仕活動の8割以上がこの奉仕活動であると述べられています。そして「ロータリーは人づくり、そして奉仕」、今年度の地区活動方針を踏まえ青少年の将来への準備をさせることは、ロータリーの責務でもあります。

どの委員会も若い人たちが対象です。この時期からひとつづくりの大切さ、自分づくりの大切さを理解してもらいましょう。また、青少年と接する際の行動規範に関する声明をよく理解し、彼らの身の安全を守るため最善の努力を尽くす責任があるとも述べられていました。

【幹事報告】

荒井 信宏 幹事

① 地区から、ポリオ撲滅チャリティ地区大会記念ゴルフ大

会の案内が来ています。

- ② 地区より、2014-2015 3800 地区フィリピン国際奉仕PJ視察・体験ツアーの案内が来ています。
- ③ 越谷北RCから第6回越谷ジュニア甲子園野球大会開催の案内が来ています。日程は7月30日(水)、場所は越谷市民球場です。
- ④ 東武よみうりに「暑中お見舞い申し上げます」の広告が来ています。

【委員会報告】

① ロータリー財団

斎藤委員長

本日委員会あります。

【行事①：イニシエーションスピーチ】

田中誠会員

まずはお詫びより。大型プラズマ画面を本日まで用意するはずが、一部欠品が見つかり自分の為の発表会までに間にあわず大騒ぎをしていること、お詫び申し上げます。



私、田中誠は1955年3月、トヨペットクラウンと同じ年に北区赤羽にて誕生いたしました。

父は群馬で育ち、丁稚小僧で大阪のだんごやへ行かされたり、徴兵で外地へも出兵し時代背景もあっただろうが、どんな小さな家でも東京に住むという夢を持ち、私が幼少のころ自宅を足立に構えたそうです。

地名が表すように、鹿浜とか血沼という陸の孤島で育ちました。田んぼや沼が多く、あぜ道を歩いて帰ると、エンジン付の給水ポンプを見つけ勝手にエンジンをかけたりとめたりする小学生でした。内燃機関に興味を持ち、手の平大の小さな模型エンジンを毎日手でかけ、プロペラで切った手のひらの傷は今でも残っています。

少し高学年になると、日曜の朝、隣町の川口オートレース場から心地よいサウンドが聞こえてきました。その音に魅了され、そうだ、バイクに乗ろう！小学校5年の頃から土手レース用、自前のバイクを持っていました。

なにしろ早く16歳になりたかった。昭和46年4月に初めて自動二輪免許を取得しました。既に乗るバイクW1を買

ってありました。

「ナナハン買わないと学校辞めちゃうよ！」当時はやった親への脅し文句。毎日毎日、バイクに乗って遊びまわり普通の人の一生分は乗ったと思います。

理系大に行きたかったのですが遊んでばかりでその目はなくなり、英語の〇×試験だけの獨協大学を受け入学しました。

日本の大型二輪は世界的に人気が沸騰し、ベトナム戦争の帰りに日本人妻と日本のバイクを持って帰るのがアメリカ人に流行りました。遊びの集大成として、アメリカシアトルにホームステイをしました。今まで知らなかった食べ物、飲み物、吸うもの(マリファナ)、楽しい毎日でした。その頃は、バイク屋になるとは思っておりませんでした。アメリカのオートバイ文化にかなり影響を受けたと思います。

25年前に草加の地で開業、当時は一発試験で大型二輪免許を取るしかなく、どうしても大型免許を取れなかったお客様にハーレーバイクをおつくりしたのを、今日お持ちいたしました。スタイル、安定性、安全性を重視したカナダ製の部品メーカー・レーマン社のものを輸入し私が製作したものです。

スライドに映し出されているお客様の中に、そのころからのロータリアンの方々がいらっしやうご愛顧いただきました。これからも安全に、そして楽しいツーリングを企画いたしますのでよろしくお願いいたします。

追伸 パワーポイントの為部屋を暗くしたので、深井さんが言ったとおり原稿が読めませんでした。

【行事②：青少年プログラム】 吉田豊治パスト会長

先般行われた越谷南ロータリークラブ創立40周年記念式典は私が今までに出席した記念式典の中でもきわだって素晴らしいものでした。それは越谷南高等学校の吹奏楽の演奏であり、インターアクトのメンバー



による英語の寸劇でありました。私共のクラブが青少年に対する意気込みの成果であったと思います。

今、ロータリーのプログラムの中で青少年関係に対するプログラムは青少年交換プログラム、インターアクト、ロータリーアクト、ライラ、財団関係の財団奨学生、そして米山奨学生等があります。また、クラブ独自のものに、短期交換学生の交流、地域社会の中での各種スポーツ大会、図画展などがあります。

私共、越谷南ロータリークラブは、今述べたプログラムの多くに関係したプログラムを展開しています。青少年交換、インターアクト、台中南ロータリークラブとの短期の子弟交換そしてサッカー大会、児童生徒国際理解図画展があります。

それぞれのプログラムはお金がかかることは勿論ですが、それ以上に会員の意識向上と参加意識が必要であります。例えば青少年交換、韓国3750地区とのインターアクト交流、台中南ロータリークラブとの子弟交換を実施するにあたってのホームステイの問題等会員全員が協力しなければなりません。是非一部の会員さんが行うのではなく、皆で協力し、そのプログラムを成功に導くことが必要です。

【スマイル報告】

いつも楽しい例会で、楽しく参加させて頂いています.....
.....中村直弘さん
田中さん卓話を、吉田さん、ありがとうございました.....
染谷、神谷、石塚、中野、糸賀、小林(光)、深井、飯泉、斎藤、石田、浅水、二川、岩淵、吉田、荒井、水町、遠山、石川、佐藤(陽)、本田、
お客様、ようこそ.....田中(由)
暑いですね.....中島
来週は夜間例会です、お楽しみに.....久木野
越谷北RCにメーキャップに参りました。例会中静かで厳粛な運営に気持ち引き締まりました.....加藤
8月23日、24日に阿波踊りを行います。お陰様で30回目となります。皆様より変わらぬご支援をお願いいたします.....中内
本日都合により早退します.....中内
母の葬儀には誠にありがとうございました.....大熊
本日はご清聴ありがとうございました.....田中(誠)

【出席報告】

例会日	平成26年7月17日		
会員数	52名	出席	26名
出席免除者	7名	欠席	23名
出席率	53%	前々回MU	0名
MU修正率	0%	会報担当：田中由佳	

————— クラブプロフィール —————

【姉妹クラブ】 国際ロータリー第3460地区
台中南区扶輪社(中華民國台中市)
【例会日】 毎週木曜日(PMO:30~1:30)
【例会場・事務局】 〒343-0842
越谷市蒲生旭町10-14 中野ビル2階
TEL 048-987-5761
FAX 048-987-5762
E-mail info@koshigayasouth-rc.jp